

## 参考文献

- [1] R.A. Monzingo, T.W. Miller: Introduction to Adaptive Arrays, (John Wiley, New York, 1980), **chap.1-2**.
- [2] SONY: マイクロフォン総合カタログ(1994.3); 日本ビクター: 狭指向性マイク MZ-1000 カタログ.
- [3] 安倍 正人: 多数センサによる音源推定, 日本音響学会誌, Vol.51, No.5, pp.384-389, (1995).
- [4] 金田 豊: マイクロホンアレーによる指向特性制御, 日本音響学会誌, Vol.51, No.5, pp.390-394, (1995).
- [5] 盛田 章: 超指向性マイクロホン, 日本音響学会誌, Vol.51, No.5, pp.395-399, (1995).
- [6] 金田 豊: 適応形雑音抑圧マイクロホンアレー (AMNOR) の指向特性, 日本音響学会誌, Vol.44, No.1, pp.23-30, (1988).
- [7] 東 貞男, 打越 聡, 城戸 健一: 円弧状配列マイクロホンの感度の空間分布に関する理論的検討, 日本音響学会誌, Vol.41, No.10, pp.677-683, (1985).
- [8] 東 貞男, 打越 聡, 城戸 健一: 円弧状配列マイクロホンの感度の空間分布に関する実験的検討, 日本音響学会誌, Vol.43, No.10, pp.735-742, (1987).
- [9] 東 貞男, 打越 聡, 城戸 健一: 交差形配列マイクロホンシステムの感度の空間分布特性, 日本音響学会誌, Vol.44, No.12, pp.916-922, (1988).
- [10] 東 貞男, 打越 聡, 城戸 健一: 交差形円弧状配列マイクロホンシステムの実用化に関する実験的検討, 日本音響学会誌, Vol.46, No.2, pp.111-120, (1990).
- [11] 打越 聡, 東 貞男, 城戸 健一: 二重クロススペクトル法による交差四型マイクロホン配列システムの空間特性の改善, 日本音響学会誌, Vol.47, No.4, pp.289-295, (1991).